

記入例（退職所得の受給に関する申告書）

退職年 1月1日現在の住所地の市町名を記入する

退職日を記入する

退職年を記入する

退職手当支給申出書と同じ住所を記入する
(退職日の住所)

高松 税務署長 / 高松 市町村長 殿		令和〇年〇月〇日	令和〇年分	退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書	
退職手当の支払者の 氏名・平仮名 ※提出を受けた退職手当の支払者が記載してください。	所在地 (住所)	〒760-8582 高松市天神前6-1 天神前分庁舎		現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 高松市〇〇町〇〇丁目〇〇番
	名称 (氏名)	香川県教育委員会教育長		氏名	福利 太郎
	退職年 1月1日現在の住民票上の住所を記入			個人番号	
				その年の1月1日現在の住所	同上

このA欄には、全ての方が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要がありません。)

A	① 退職手当等の支払を受けることとなった年月日	令和〇年〇月〇日	③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間	自 〇年 〇月 〇日	年
	② 退職の区分等	<一般・障害の区分> <input checked="" type="radio"/> 一般・障害 <生活扶助の有無> <input checked="" type="radio"/> 有・無	うち 一般勤続期間との重複勤続期間 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 うち 短期勤続期間	有 自 〇年 〇月 〇日 年 無 自 〇年 〇月 〇日 年 有 自 〇年 〇月 〇日 年 無 自 〇年 〇月 〇日 年	〇年 〇年 〇年

あなたが本年中に他にも退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。

B	④ 本年中に支払を受けた他の退職手当等についての勤続期間	自 令和〇年〇月〇日	⑤	
	前回支給された退職手当の勤続期間を記入する	至 令和〇年〇月〇日	裏面「申告書の書き方」の2を参照 2 「②」欄には、在職中に障害者となったことに直接基因して退職した人は、「障害」を○で囲み、()内に障害の状態、身体障害者手帳等の交付年月日等を記載します。その他の人は「一般」を○で囲みます。また、その年1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている人は、生活扶助の「有」を、その他の人は「無」を○で囲みます。	

あなたが前年以前4年内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には19年内)の退職手当等についての勤続期間

C	⑥ 前年以前4年内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には19年内)の退職手当等についての勤続期間	自 令和〇年〇月〇日	
		至 令和〇年〇月〇日	

B又はCの退職手当等がある場合には、E欄にも記載してください。

区分	退職手当等の支払を受けることとなった年月日	収入金額(円)	源泉徴収額(円)	特別徴収税額(円)		支払を受けた年月日	退職の区分	支払者の所在地(住所)・名称(氏名)		
				市町村民税	都道府県民税					
E	B	一般	〇・3・31	230,000	0	0	0	〇・4・21	〇・ <input checked="" type="radio"/> 一般・障害	高松市番町四丁目1番10号 香川県知事
		特定役員							〇・ <input type="radio"/> 一般・障害	
		短期							〇・ <input type="radio"/> 一般・障害	
	C	〇・3・31	230,000	0	0	0	〇・4・21	〇・ <input checked="" type="radio"/> 一般・障害	高松市番町四丁目1番10号 香川県知事	

この申告書を作成する年の、前年以前4年以内に退職手当等の支給を受けたことがある場合には、B以下の該当する各欄に記載が必要です。
退職年と同一年に支払を受けた場合はB欄、それ以前ならC欄に記入してください。